

予算審査特別委員会審査報告



令和7年度の各会計予算議案7件を審査するため、予算審査特別委員会が設置されました。

委員会は、議長を除く全議員で構成し、長谷部竜作委員長・渡邊聡副委員長が選任され、3月11日・12日の2日間開催しました。

市長および関係部長等から説明があり、慎重審議の結果、付託された7議案すべて原案のとおり可決すべきもの（議案第36・40・41・42号は全員賛成、議案第37・38・39号は賛成多数）と決しました。



委員長報告

※各会計予算の概要は、広報さんむ5月号（14～15ページ）をご覧ください▶▶▶



■各会計の予算規模

会計名【議案番号】			令和7年度	令和6年度	対前年度増減率
一般会計【第36号】			263億9000万円	258億2000万円	+2.2%
特別会計	国民健康保険【第37号】	事業勘定	62億7200万円	63億7900万円	-1.7%
		直営診療施設勘定	7860万円	7250万円	+8.4%
	後期高齢者医療【第38号】		7億7650万円	7億4970万円	+3.6%
	介護保険【第39号】		52億8600万円	52億3300万円	+1.0%
	地方独立行政法人さんむ医療センター公債管理【第40号】		7億5720万円	13億9968万円	-45.9%
公営企業会計	水道事業【第41号】		6億3371万円	6億167万円	+5.3%
	農業集落排水事業【第42号】		5億2392万円	5億3303万円	-1.7%
総計			407億1793万円	407億8858万円	-0.2%

質疑要約

財産収入（一般会計歳入）

Q 増額の理由は。（前年比：約2075万円増）

A 基金の運用益および預金利子について、預金利率を定期預金は0.21%、普通預金は0.15～0.20%と見込み、令和5年度末と比べて21～100倍程度上昇すると積算したものです。

市民憲章制定事業（総務費）

Q 記念碑設置工事費（約125万円）の予算計上について、本市の財政状況等を考えた場合、時期尚早と感じるが、市の見解は。

A 市制施行20周年の節目として市民憲章を制定し、同時に記念碑を建立することは、さらなるふるさとへの愛着心を育み、一体感の醸成を図るとともに、住みよいまちづくりを進めるべく、市民共通の尊い目標を示していくための重要な手段と考えています。

不登校対策推進事業（教育費）

Q 新規に予算計上されているが、事業内容は。

A 山武郡市広域行政組合が実施している類似事業（ハートフルさんぶ）が午後3時までであるため、それ以降の時間帯を補えるよう新たに取り組む事業です。さまざまな困難を抱える子どもを支援し、不登校の未然防止と将来の自立につながる力を身につけてもらうことを目的としています。

森林環境整備推進事業（農林水産業費）

Q 市単森林整備事業補助金の増額理由は。（前年比：約553万円増）

A 森林環境譲与税を活用した新たな取り組みとして、道路や住宅等に隣接する森林で、風倒木等の発生の危険性が高い森林を重点的に整備（予定面積：0.7ヘクタール）するための予算として計上したものです。